

## 「日本経済再生に向けた緊急経済対策」進捗管理シート(総務省)

対策の柱立て(大区分)	Ⅲ. 暮らしの安心・地域活性化	担当部局	情報流通行政局
対策の柱立て(中区分)	1. 暮らしの安心の確保		
対策の柱立て(小区分①)	(4) 安心の確保	担当課	情報セキュリティ対策室
対策の柱立て(小区分②)			
対策における施策の名称	サイバーセキュリティ対策の強化		
(事業名)	サイバーセキュリティの対策強化	新規/既存	■新規 □既存
平成24年度補正予算額	44億円	一般会計/特別会計 (特会の場合には名称も記載)	一般会計
事業の内容 (予算については、 予算の使途及び 予算を交付等する対象者 を明記)	<p>①標的型攻撃などの新たなサイバー攻撃等に対応可能な環境を実現するため、サイバー攻撃の解析、防御モデルの検討及び官民参加型の実践的防御演習等を民間企業に委託し実施する。 対象者: 民間企業</p> <p>②政府情報システムへの外部からの不正アクセスによる被害が発生している状況に鑑み、政府情報システムのセキュリティ向上及び非常時における業務継続確保に必要な政府情報システム基盤である政府共通プラットフォームを強化する。 対象者: 民間企業</p>		
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> 交付金 <input type="checkbox"/> 貸付金 <input type="checkbox"/> その他( )		
アウトプット指標(進捗指標)	(アウトプット指標による目標) ①ICT環境の変化に応じた情報セキュリティ対応方策の推進事業 (指標) 契約済額 (6月末段階の目標) 調達手続き着手済額が予算額の100% (8月末段階の目標) 契約済額が予算額の100% ②政府情報システムのセキュリティ対策の強化等 (指標) 契約済額 (6月末段階の目標) 調達手続き着手済額が予算額の100% (8月末段階の目標) 契約済額が予算額の100%		
アウトカム指標(効果指標)	(アウトカム指標による目標) 新たなサイバー攻撃等に対応可能な情報セキュリティモデルの構築及びそれに基づく演習実施による人材育成により、政府機関・民間企業の対処能力が向上。情報通信技術の利活用に関する国民の不安を解消し、国民生活の利便性の向上を図る。		
事業の進捗状況 予算の執行状況 (進捗実績、 今後のスケジュール)	<p>【事業の進捗状況】          ~平成25年3月 請負・調達内容の決定          ~平成25年5月 一部について仕様書意見招請済み及び入札公告開始済み</p> <p>【今後のスケジュール】          ①          平成25年5月~6月 入札公告開始          平成25年6月~8月 請負契約締結、事業開始予定</p> <p>②          ・セキュリティ対策強化          6月: 入札公告開始          8月: 請負契約締結、事業開始予定          ・分散拠点整備          5月: 一部入札公告開始          7月: 工事契約締結、事業開始予定</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD     A[国] -- 一部実施済み --&gt; B[民間企業等]           </pre> <p>(6月1日時点)</p> </div>		
執行早期化のために 講じている工夫	予算成立前から、仕様書案に関する意見招請を行うなど、予算の早期執行に努めている。		
事業に関するURL (事業実施場所、補助先等)			